

## 令和2年度 公益財団法人日立市公園協会 事業報告

本協会は、日立市かみね公園内の「ゆうえんち」及び「レジャーランド」の遊戯施設運行、飲食及び販売事業の展開のほか、来園者に「かみね公園」の四季折々の魅力を楽しんでいただくために、年間を通して季節に応じた様々なイベント等を開催しています。

合わせて、日立市が設置した観光レクリエーション施設である「奥日立きららの里」、健康増進施設である「日立市ホリゾンかみね」及び「日立市かみね市民プール」の指定管理者として適正かつ効率的な管理運営を行っております。以上5施設の運営等を通し、日立市民をはじめ、市外・県外からの多くの来園者に憩いの場を提供することにより、福祉の増進と地域活性化に寄与すべく努めているところであります。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、茨城県及び日立市の要請等に基づき、年間を通して利用者が最も多く見込める4月15日から5月24日まで及び年が明けた令和3年1月9日から2月21日までを全施設休業といたしました。

また、営業に際しては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、利用者数の制限、各種イベントの中止や縮小、施設内各所への消毒液や飛沫防止シート設置など、利用者及び従業員の感染予防策を十分に講じながら、安全衛生管理に努めてまいりました。

以上のとおり、休業及び利用制限等を余儀なくされたことにより、諸施設の利用者数及び事業収入は、かつて無いほど激減しました。その一方、運営施設から新型コロナウイルス感染者が発生しなかったことについては安堵しており、引き続き感染症予防策対策の徹底を図ってまいります。本年度は、厳しい経営環境下にありましたが、徹底した諸経費の節減や各種助成金等を活用するなど、常に収支状況を勘案した柔軟な事業運営を行いながら、健全経営に努めてまいりました。

## I 事業内容

### 1 公益目的事業【市民福祉事業】

かみね公園内に立地する「レジャーランド」及び「ゆうえんち」、さらには日立市から受託している「奥日立きららの里」、「日立市ホリゾンかみね」及び「日立市かみね市民プール」の管理運営事業のほか、小規模イベントの開催や自主事業として各種教室等を展開するなど、コロナ禍においても可能な限り利用者に満足していただけるサービスの提供に努めました。

#### (1) かみね公園の事業

##### ア かみね公園全般の事業

公園内での各種催事は、規模を縮小しての開催となりましたが、開催に当たりましては日立市や関係団体と連携しながら実施いたしました。

例年は、春の代表的な催事として、日本のさくら名所百選に選定されているかみね公園と平和通りを中心とした「日立さくらまつり」を開催し、本協会もかみね公園会場運営の一翼を担っておりますが、本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

また、一年のうち来園者が最も多く見込めるゴールデンウィーク期間は、例年であれば、園内無料シャトルバスの運行や交通誘導警備員を配置し、来園者の利便と混雑防止を図った上で、「かみね公園ちびっこまつり」を開催し、レジャーランド内において各種イベントを実施しておりますが、残念ながら当該期間も休業せざるを得ませんでした。

さらに、日立市の夏の風物詩である「日立あんどんまつり」も中止となり、夏期のイベントは、期間を限定したレジャーランドの夜間営業のみとしました。

その他、「秋のスモールフェス」や「正月イベント」など、例年より

も大幅に規模を縮小してのイベント開催となりましたが、利用者に少しでも公園の魅力を感じながら楽しんでいただけるよう、心を込めたサービスの提供に努めました。

なお、レジャーランド、ゆうえんち及び動物園内売店・食堂の利用料金支払いにつきましては、利用者のニーズに応じて、キャッシュレスシステムを導入し、利便性の向上に努めました。

#### イ レジャーランドの事業

「レジャーランド」は、ジェットコースターや大観覧車等の大型遊戯施設を有する遊園地であり、例年は、子どもたちが楽しみにしているキャラクターショー(年間 10 回程度)や低廉な料金でのりものを利用できる乗り放題デー等を開催しますが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からキャラクターショーは中止し、乗り放題デー等のイベントは規模を縮小して開催しました。

また、例年どおり 6 月と 2 月は、入園無料としました。ただし、2 月は茨城県独自の緊急事態宣言により 2 月 21 日まで休業していたため、実質の無料期間は、県の宣言解除に伴う 22 日から 28 日までの 7 日間となりました。

#### ウ ゆうえんちの事業

「ゆうえんち」は、動物園に併設されており、比較的低年齢層の来園者が多い施設です。例年は、利用者層に合わせた 3 世代ファミリー無料乗車券のプレゼント、七五三時期の千歳飴プレゼント、動物園とタイアップしたカブト虫やクワガタなどの身近な生き物の展示、ハロウィンイベント、冬の動物園&ゆうえんちまつり等のイベントは、来園した幼児・児童そして家族から大変好評を博しておりましたが、本年度はコロナ禍の中、残念ながら中止や規模を縮小しての開催となりました。

## (2) 受託事業

「奥日立きららの里」、「日立市ホリゾンかみね」及び「日立市かみね市民プール」の3施設は、平成18年度に日立市から指定管理者として指定され、継続的に管理運営を担っています。令和2年度は指定期間3年の最終年度に当たりましたが、引き続き日立市の意向を十分に踏まえ、感染防止策を徹底しながら、諸施設の特性を活かした諸事業を展開し、安全かつ効率的な管理運営に努めました。

### ア 奥日立きららの里の事業

「奥日立きららの里」は、利用者の健康の増進と山村地域の振興に寄与するという施設の目的を踏まえて、市内外の方々に自然に親しみ、自然とふれあう場として広く利用していただけるよう、施設の管理を行いました。例年は、施設の特性を活かして、春まつり、秋まつり、世界のクワガタ・カブトムシ展、ホテル観賞会やレクリエーション大会など1年を通して各種イベントを開催しますが、本年度はほとんどのイベントを中止とし、来園者の密を回避するイベントのみを行いました。

### イ 日立市ホリゾンかみねの事業

「日立市ホリゾンかみね」は、市民の研修、教養及び余暇活動施設として市民の余暇活動の充実及び福祉の増進を図るという目的を踏まえて、管理運営を行いました。本年度は、浴室等を有する地階施設の利用者数の制限を行いながら、自主事業としてエアロビクス教室や各種体操教室等を開催しました。

また、例年は、1階ロビーの一部をギャラリーとして市民に開放し、写真展、魚拓展や押し花絵展等を開催しますが、本年度は観覧者の密を避けるために年間を通して中止しました。

#### ウ 日立市かみね市民プールの事業

「日立市かみね市民プール」は、市民の体位向上及びレクリエーションの場として市民の心身の健全な発達及び福祉の増進を図るという施設の目的を踏まえて、管理運営を行いました。市民プールにおきましては、自主事業として利用制限を行いながら水泳教室、水中エアロビクス教室及び水中ウォーキング教室を開催しました。

## 2 収益事業【販売事業】

かみね公園内及び奥日立きららの里内等における便益事業として、感染防止に十分配慮した物品販売や出店等を行い、公共の福祉増進に寄与する活動を行うための資金確保に努めました。

### (1) 施設内販売事業及び出店事業

施設内販売事業は、収益増を図るため積極的にオリジナル商品、新規メニュー及びオリジナルメニューの開発を行うとともに、季節ごとのメニューの販売を行いました。

出店事業は、日立市長杯や高校野球選手権茨城県大会等の際に、日立市池の川運動公園売店に出店しますが、本年度は、大会等の中止や無観客開催により出店しませんでした。一方、例年より道の駅日立おさかなセンターの出店回数を増やすなどして、収益確保に努めました。

### (2) カーニバルコーナー運営事業

レジャーランド内において、比較的大型のゲーム機を設置し、コーナーを設けて運営しました。利用料金は100円から200円で、各々のゲーム機による得点に応じ、ぬいぐるみ等の景品を提供しました。

### (3) プレイランド運営事業

レジャーランド内において、100円から200円の投入式ゲーム機及び定置式のりものを設置したゲームコーナーを設けて運営しました。

## II 管理施設の利用状況及び売上実績

### 1 利用状況

#### (1) かみね公園

(単位：人)

区分	遊園地	レジャーランド	市民プール	ホリゾン	合計
2年度	238,078	38,258	31,546	26,182	334,064
元年度	358,725	65,715	63,784	61,127	549,351
増減	△ 120,647	△ 27,457	△ 32,238	△ 34,945	△ 215,287

※ 遊園地利用者数は、動物園利用者数を計上

#### (2) きららの里

(単位：人)

2年度	39,917
元年度	64,757
増減	△ 24,840